

静岡県高体連主催大会ガイドラインに基づくコロナ対応(水泳専門部)

以下の内容をよく読み、各学校で遵守、指導をお願いいたします。

◎大会開催・実施時の具体的な感染防止策について

【大会参加生徒・大会関係者共通】

- 1 下記の手順で手続きを行い、大会に参加する。
 - (1) 大会参加生徒は大会参加同意書(別紙1)を顧問に提出。
※裏面に健康チェックシートを印刷して使用する。
 - (2) 顧問・大会参加生徒は、各学校で毎日の健康調査等を行い、大会前2週間の健康状態(健康チェックシートに記入)を把握し、健康調査一覧票(別紙2)を当日、専門部に提出する。
 - (3) 上記(2)以外の方は大会当日に健康調査票(別紙3)を専門部に提出する。
※裏面に健康チェックシートを印刷して使用する。
 - (4) 大会当日の体温が37.5度以上など体調のすぐれない場合は参加を自粛する。
 - (5) 大会前2週間の健康調査の項目に問題のある顧問、生徒、トレーナー、コーチ、競技役員等は参加を自粛する。
ただし、発熱等の症状がなくなり、コロナウイルス感染の疑いがない場合はこの限りではない。
- 2 会場内ではマスクを着用する。
- 3 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。消毒液等は、可能な限り参加校、個人で準備する。
- 4 他の参加者・指導者・大会関係者との距離(できるだけ2m以上)を確保する。
- 5 観覧席の座席は隣の人と1席以上空ける。
- 6 大声での声援や会話を控える。(マスクなしの会話は厳禁。食事は黙食。)
- 7 ごみの持ち帰りを徹底する。
- 8 大会後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

【大会参加生徒】

- 1 大会・試合の前後のミーティングは三つの密を避け、マスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮する。
- 3 更衣室・控室等では、他の参加者と密になることを避ける。
- 4 スポーツドリンク等の飲料については、ボトルを共用しない。ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップを使用する。

【大会関係者】

- 1 会場内の設備（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、定期的に消毒する。
- 2 室内で実施する場合には、密閉空間とならないよう、定期的に窓を開け十分な換気を行う。
- 3 使用会場の感染対策に関するガイドラインや利用規約等に沿った運営を行う。
- 4 使用後、利用施設等の清掃、消毒等を行う。

【水泳専門部対策】

- 1 レーンに入りレース直前までマスクを着用していること。レース後は呼吸が整い次第速やかにマスクを着用する。
- 2 ロッカーは使用せず、更衣室に物を置かないようにして、脱いだ衣類は袋やバッグに入れて持ち運ぶこと。更衣中はマスクを着用すること。
- 3 指定されたエリア以外には入らない。